必要書類（１）

様式第１号（第４条関係）

生涯学習施設公共的団体認定申請書

令和７年４月１日

（あて先）静岡市長

団 体 名　　●●協議会
代表者氏名　　静岡　太郎

静岡市生涯学習施設の利用に関し、静岡市生涯学習施設条例第８条第２号に規定する公共的団体の利用の取扱いに関する要綱に基づき公共的団体の認定を受けたいので、同要綱第４条の規定により次の関係書類を添えて申請します。

ふりがな	●●きょうぎかい		
団体名	●●協議会		
団体事務所 所 在 地 等	〒000-0000 静岡市葵区追手町〇-〇 電話　000-000-0000		
ふりがな	しずおか　たろう		
代 表 者 氏 名	静岡　太郎　　生年月日　西暦　0000年　00月　00日		
団体の創立 年 月 日	平成〇年　〇月　〇日	構成員数 構成団体数	100人 5団体
団体の目的	静岡市における●●活動の発展を目指し、●●の推進を図る。		
活動内容	●●の活動の充実に向けた●●講演会の実施、●●展示会の実施。		
連絡先	〒000-0000 静岡市葵区追手町●● 担当者氏名　清水　花子　電話　000-0000-0000 ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　××@××		
所管課名	●●課		
関係書類	・規約又は会則 ・役員名簿 ・認定を受けようとする年度の直近の事業計画書 ・認定を受けようとする年度の直近の収支決算書（見込み） ・認定を受けようとする年度の直近の収支予算書 ・公益事業を行う団体であることを証する書類（副申書等）		

内容がわかれば総会資料等の写しの提出でも可能

規約（会則）の例

※会の活動の実情にあわせ作成して下さい。なお、組織の一員として活動している団体は組織図及び該当組織の規約（会則）の写しでも代用可能

●　●　●　会規約（会則）

第１条（名称）
本会は　●　●　●　会と称し、事務局を会長宅に置く。
第２条（目的）
本会は、　●　●　●　の推進等を主体として活動し、公益に資することを目的とする。
第３条（事業）
本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。
１．月　●　回の　●　●　の定例（練習）会
２．月　○　会の　○　○
・
・
５．目的達成に必要と認めた事業の実施
第４条（会員）
本会の会員は、静岡市に居住または勤務する者で本会の目的に賛同する者をもって組織する。
第５条（役員）
本会の役員は次のとおりとする。
会長（代表）１名、副会長（副代表）●名、会計●名、監査●名
第６条（役員の選出）
役員は総会において選出する。
第７条（役員の任期）
役員の任期は　●　年とする。ただし、再任は妨げない。
第８条（会議）
本会は次の会議をおく。
１．総会
２．役員会

第９条（総会）

総会は、会員をもって構成し、次の事項を議決する。

（１）事業計画及び収支予算に関すること。

（２）事業報告及び収支決算に関すること。

（３）会則の制定改廃に関すること。

（４）役員の選出に関すること。

（５）その他本会の運営に係る重要事項に関すること。

第 10 条（役員会）

役員会は、監事を除く役員をもって構成し、次の事項を議決する。

（１）　総会に付議すべき事項

（２）　総会の議決した事項の執行に関する事項

（３）　その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事項

第 11 条（役員会の招集等）

役員会は、会長が必要と認めるとき招集し、役員会の議長は、会長がこれに当たる。

第 12 条（経費）

本会の経費は会費及びその他の収入をもってあてる。

会費は月（年）　●　●　●　●　　円とする。

第 13 条（事業計画及び予算）

本会の事業計画及び予算は、会長が作成し、毎会計年度開始前に、総会の議決を経て定めなければならない。これを変更する場合も、同様とする。

第 14 条（事業報告及び決算）

本会の事業報告及び決算は、会長が事業報告書、収支決算書、財産目録等として作成し、監事の監査を受け、毎会計年度終了後３月以内に総会の承認を受けなければならない。

第 15 条（会計年度）

本会の会計年度は、毎年●月●日より始まり●月●日に終わる。

附　則

この規約は、〇年〇月〇日から施行する。

※書式例は更新する可能性があります。

《記載例》　必要書類(3)

役員名簿

以下の添付書類は標準様式。同内容が記載してあれば代用可

団体名：○○協会

（役員）

役職	氏　　名	住　　所	電話番号
代表	清水　太郎	静岡市　清水区　旭町６－８	○○○-○○○○
副代表	湊　舟代	静岡市　清水区　松井町７－２２	○○○-○○○○
会計	羽衣　三保子	静岡市　清水区　折戸４－８－６０	○○○-○○○○
監査	興津　鯛三	静岡市　清水区　村松５３４－２	○○○-○○○○

「団体の構成員の人数は、１団体につき原則２人以上」です。
（役員は１名以上設定してください。例：代表、副代表、会計）

この申請書に係る個人情報は生涯学習施設の管理業務のために使用させていただきます。業務外の目的のために利用することはございません。

《記載例》　必要書類(4)

令和〇年度　事業計画書

団体名：〇〇協会

月	日	曜日	時間	活動の内容	会場	摘要
4	4	火	9時～12時	〇〇展示会	〇〇生涯学習交流館	
5	20	火	9時～12時	〇〇コンサート	〇〇生涯学習交流館	
6	28	火	9時～12時		〇〇生涯学習交流館	
7	12	火	9時～12時	〇〇教室	△△△町自治会館	
8	9	火	9時～17時	１０周年記念行事	〇〇生涯学習交流館	
9	25	火	9時～12時	〇〇コンサート	〇〇生涯学習交流館	
10	11	火	9時～12時	〇〇展示会	〇〇生涯学習交流館	
11	5	土	9時～17時	〇〇公開講座	〇〇生涯学習交流館	
12	13	火	9時～12時	〇〇ワークショップ	〇〇生涯学習交流館	
1	10	火	9時～12時	〇〇教室	〇〇生涯学習交流館	
2	14	火	9時～12時	〇〇コンサート	〇〇生涯学習交流館	
3	14	火	9時～12時	〇〇ワークショップ	〇〇生涯学習交流館	

生涯学習センター及び交流館以外での活動実績もあれば記入してください。

《記載例》　必要書類(5)･(6)

令和〇年度　収支決算書（見込）

団体名　：〇〇協会

収入			支出		
科目	金額（円）	算出の基礎	科目	金額（円）	算出の基礎
前年度繰越	34,500		講師謝金	96,000	@4000円×月2回×12ヶ月
会　　費	144,000	@600円×20人×12カ月	会場使用料	0	
預金利息	15		【その他支出】		
			ｲﾍﾞﾝﾄ参加費	40,000	
			通信費	8,000	切手@80円×100枚
			消耗品	10,000	資料、紙代　ほか
			次年度繰越	24,515	
	178,515			178,515	

令和〇年度　収支予算書

収入			支出		
科目	金額（円）	算出の基礎	科目	金額（円）	算出の基礎
前年度繰越	24,515		講師謝金	96,000	@4000円×月2回×12ヶ月
会　　費	158,400	@600円×22人×12ヶ月	会場使用料	0	
預金利息	15		【その他支出】		
			ｲﾍﾞﾝﾄ参加費	40,000	
			通信費	12,000	
			消耗品	34,930	
	182,930			182,930	

必要書類(7)

副申書記入例（主管課作成）

文書番号

令和　　年　　月　　日

生涯学習推進課長 様

○○推進課長名

生涯学習施設の利用に関する団体の認定について（副申）

標記の件について、静岡市生涯学習施設条例第８条第２号に規定する公共的団体の利用の取扱いに関する要綱第３条第３号に基づき、当課が所管する下記団体について公益性を認めることができるため、静岡市生涯学習施設条例第８条第２号の認定団体として認めていただきたく副申します。

記

1　団体名　　○○協会

2　公益性　　○○協会は○○活動の発展と資質の向上を目指すと共に、○○に関する△△活動の振興を図る団体である。静岡市（各区や特定の地域などの範囲）において○○や△△活動の充実のために、研究、講演会（その他にも○○の展示会、駅前啓発事業など具体的な例を記載するとよい）などを実施している

副申書は利用団体が作成するのではなく、団体の主管課が作成します。
副申書の作成を主管課へ依頼してください。公益性が認められた場合、副申書が交付されます。

【担当】○○推進課　○○推進係
内線：　　外線：